

## 平成27年度第2回「青森競輪経営企画委員会」 ― 会議概要

日時：平成27年11月19日（木）14：00～

場所：本庁舎2階 庁議室

### 出席者

---

福士 隆三 委員長	佐藤 直義 委員
加川 幸男 副委員長	中村 浩 委員
道川 浩治 委員	今 隆範 委員

[以上6名]（敬称略）

### 事務局

---

財務部長	仁藤 司史	競輪事業所主査	秋元 善行
財務部次長	多田 弘仁	競輪事業所主事	工藤 剛
競輪事業所長	鳴海 雄大	競輪事業所主事	三浦 東
競輪事業所副所長	坂本 亮	競輪事業所主事	須々田 和大

[以上8名]

### 次 第

---

- 1 開会
- 2 案件
  - (1) 平成27年度市営青森競輪開催結果について
  - (2) その他
- 3 フリートーキング
- 4 閉会

### 資 料

---

- 【資料2】平成27年度市営青森競輪の開催結果（本場開催）
- 【資料3】平成27年度市営青森競輪車券売上高及び入場者数（本場開催）
- 【資料4】青森競輪場のガス爆発事故に関する損害賠償請求訴訟の概要
- 【資料5】新場外車券売場設置検討に向けた意見聴取方法について（案）

案 件

---

～事務局より説明、その後の質疑応答及び主な意見は以下のとおり～

1 案件（1）「平成27年度市営青森競輪開催結果について」資料2・資料3にて説明。

《意見なし》

2 案件その他①「青森競輪場のガス爆発事故に関する損害賠償請求訴訟の概要について」資料4にて説明。

＜質疑応答＞

○委員 この事故のあと、施設のガス設備の点検は全部行ったのか。

●事務局 すべての店舗の点検をし、問題ないことを確認したうえで営業を再開した。

○委員 この点検は定期的に行っているのか。

●事務局 法律で定められたガス点検は、ガス供給会社が法律に基づいて行っている。

3 案件その他②「青森競輪場施設耐震診断及び耐震改修の進捗状況について」説明。（資料なし）

＜説明内容＞

- ・北側スタンド・ドリームスタンド棟等の耐震診断については、8月下旬に指名競争入札を行い、落札業者と契約を締結し、9月上旬から耐震診断業務を開始している。
- ・メインスタンド棟耐震補強工事設計については、9月下旬に指名競争入札を行い、落札業者と契約を締結し、10月上旬から設計業務を開始している。
- ・以上の耐震診断及び設計内容については、平成28年1月の判定委員会で結果が示される予定となっている。
- ・判定委員会の結果、耐震性に問題があれば、その後の扱いを検討することとしている。
- ・補強工事の予算措置については、平成28年度当初予算で要求している。

《意見なし》

4 案件その他③「新場外車券売場設置検討に向けた意見聴取方法について」資料5にて説明。

《意見なし》

5 案件その他④「市道平岡8号線へのLED防犯灯設置について」説明。(資料なし)

＜説明内容＞

- ・10月中までに設置区間の既設の電柱に照明器具の取付は完了したが、送電線の配線に時間を要している。
- ・当初の予定設置数112箇所のうち、既に供用を開始しているのが44箇所、12月中の供用開始予定が56箇所、残り12箇所については送電線の追加ができないなどの理由により設置できないとのことであった。

＜質疑応答＞

- 委員 周辺道路に照明が完備されれば、夜の車移動もしやすくなる。青森競輪ではミッドナイト競輪を開催しているが、この際、支障がなければ、ナイター競輪も開催してはどうか。  
ナイター競輪は、現在、全国13箇所で開催しており、非常に人気があるとのこと。
- 事務局 すぐに返答できるものではないが、ご意見を踏まえ、開催可否について検討してみたいと考える。

フリートーキング

---

＜意見内容＞

- 委員 以前から話している特別競輪(GI)開催について、もっと積極的に手を挙げていただきたい。
- 事務局 平成28年度の特別競輪開催に申請したが選ばれなかった。平成29年度についても申請する予定で考えている。
  
- 委員 (案件その他③に関連して)  
新場外車券売場の設置検討は非常に難しい問題である。市がどういった覚悟で何をどのように作りたいのかイメージがないので、議論が進まない。これまで以上に活発に議論できるような組織を目指していただきたいと考えている。
- 事務局 現委員の任期が今年度限りということもあり、今年度実施の耐震診断の結果、

今後の青森競輪事業に影響を及ぼす程度のものではないことが判明した場合、来年2月から3月に現委員からご意見を伺いたいと考えている。また、来年度には新たな委員からご意見を伺う必要もあると考えている。様々なご意見を総合して市としての考え方をお示したうえで、さらに議論を深め、目指す方向を定めていきたいと考えている。

○委員 新場外車券売場の設置検討をするための特別委員会なり、個別の項目ごとに部会を開くという方法もあると考える。

●事務局 特別委員会や部会などについては考えていない。本経営企画委員会は、条例に基づく市の附属機関として、市からの求めに応じ、青森競輪の経営及び活性化に関する事項について調査審議することを目的に設置されているものであり、この経営企画委員会でご意見を出していただき、方向性を決めていければと考えている。

○委員 良い判断をするためには、様々な意見をぶつけ合って議論を積み重ねていくことが一番大事だと考える。

○委員 議論を深め、良い成果が得られるような方向性でやっていくということだと思います。

○委員 (案件その他④に関連して)

LED防犯灯は、地域の方々や宅配業者などにも非常に喜ばれていた。

○委員 岩渡三叉路から三内方面への設置についても追々お願いできればと思う。

(文責 競輪事業所)